

デザインよりもこだわりたいこと — 財布

ふつうの人は……

デザインやブランドにこだわります

エレガントな人は……

動きが美しく見えるかどうかにか
こだわります

書類、ティースプーン、カップなど、どんな物でも物を持つときは先端を持つと女性らしく上品な所作に見えるとお伝えしてきました。

お札も同じ。買い物をしてお金を払うとき、お札をわしづかみにしてレジの方に渡していませんか？

お札は、なるべく中央の部分のへりを持ちましょう。伸ばした人差し指と中指を添えて、それを親指ではさむようにするときれいです。

では、その指の形で、まずは財布から取り出してみましょう。

渡すときは、そのまますべらせるようにスツと差し出します。手の甲はつねに相手のほうに向けた形です。

ちなみに私はこんなときも、頭の中でゆっくりとしたワルツのリズムを奏でています。

1で財布に指を差し入れ、2でお札を取り出し、3でお渡しするのがコツです。

さて、この一連の流れを美しくスムーズにするには、実は財布選びが重要です。

二つ折りタイプや小さながま口型では、お札が折れ曲がってしまいます。

そこで、エレガントな人は、お札をたたまなくても入る長財布を使います。しか